

好書好日 俳句フェス スペシャル句会

清記

(二〇二二年三月二八日)

*参加者：村上健志、堀本裕樹、露草うづら、里山子、彼方ひらく、諸星千綾、安浴二、くま鶉、渋谷麗、橙、香織、後藤麻衣子、大槻税悦、村蛙、平井しょう子、森永青葉、梅田実代、大屋星人、千野千佳、ひろえ(順不同、敬称略)

- 1 ガンジスにとられしランプ水温む
- 2 アカシアにつがふ麒麟や朝霞
- 3 春光や聖水担ぐ洗濯夫
- 4 底のチャイざらりと舐める孕猫
- 5 インバラの角しなやかに若草野
- 6 沐浴(スナーン)の泣く児をくるむ春シヨール
- 7 彼岸西風チャイの素焼の杯割れば
- 8 春昼の静寂モスクのシャンデリア
- 9 シンクロすきりんの尾と尾朝うらら
- 10 縄張りがモスクの野犬冴返る
- 11 またおなじ風船売とすれ違ふ
- 12 舟の切つ先ガンジス川の春夕焼
- 13 噴水の止むも円舞曲(ワルツ)は続きをり
- 14 炎天の未知のスープに10ルピー
- 15 春夕焼無言の時間過ごしけり
- 16 自転車はみずいろ春時雨のハワイ
- 17 ひたむきにあかしあの芽を麒麟らは
- 18 永き日のなほ天敵の居らぬ視野
- 19 プルメリアの吹き寄する浜春遅々と
- 20 チャイの盃捨つる路上の朝曇

- 21 大筆のごときキリンののどけき尾
- 22 開襟をくつろぐる僧をる聖河
- 23 路地裏に風船売つて印度かな
- 24 ソーダ水不思議の国のウォンバット
- 25 サバンの海市のごとく首都の影
- 26 てのひらに春愁のせてアーミンを
- 27 春昼やシミットをかう警察官
- 28 コアラ抱き南薫の木となりにけり
- 29 チャイと似る恒河の畔かげろへり
- 30 春寒のモスクに靴を揃へけり
- 31 南風コアラの耳の毛やわらか
- 32 印度より届いた祈り春の風
- 33 円蓋の春光を天使と思ふ
- 34 退屈なコアラに扇風機は三台
- 35 春の河祈りの花の揺蕩へり
- 36 アヤソフィアの歴史や初花の隣家
- 37 春愁やチャイの器の破壊音
- 38 春色やトルコタイルに光跳ね
- 39 ガンガーに遺灰も汗も花びらも
- 40 クラクシオン途切れぬ街の朝曇

好書好日 presents
Good Life with books

「フルボン村上の俳句修行」書籍化記念

オンライン俳句フェス

